



## DNW-14029 の概要

課題番号 : DNW-14029

課題名 : マラリアワクチンの開発

主任研究者 (Principal Investigator) :

狩野 繁之 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター研究所)

課題番号 DNW-14029 では、エノラーゼを標的として、新たなマラリアワクチンの創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

熱帯熱マラリア原虫の解糖系酵素であるエノラーゼを標的とした、新たなマラリアワクチン

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより報告されている。

- 1) 熱帯熱マラリア原虫の解糖系酵素であるエノラーゼは、急性期快復期患者血清で強く検出される抗原である。

以下のことを創薬ブースター支援により明らかにした。

- 2) エノラーゼ部分ペプチド (AD22) に対する抗体が、複数のステージ (赤血球ステージ及び肝細胞ステージ) で原虫の宿主細胞への侵入阻害作用を確認した。(標的妥当性の検討)
- 3) 原薬 (合成ワクチン蛋白) 及びアジュバントを用いたマウスへの免疫により、攻撃的感染試験を行ったマウス群で、ワクチンによる延命効果が認められた。(薬効薬理試験によるワクチン効果の検討)
- 4) 安全性試験により原薬の安全性を確認した。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。